

# 2022年 3 月期第 2 四半期 決算説明

2021 年11 月 8 日  
いすゞ自動車株式会社

## 説明内容

1. 全体総括
2. 2022年3月期上期実績及び通期見通し
3. Q&Aセッション

本資料における記述のうち、過去又は現在の事実に関するものを除いては、現時点で入手可能な情報に鑑みてなされた当社の仮定及び判断に基づくものです。従いまして、かかる仮定及び判断に含まれる不確定要素や将来の経済環境の変化などを含む種々の要因によって影響を受ける可能性があり、ゆえに、当社の将来の業績、経営結果等と異なる結果をもたらす可能性があります。

# 1. 全体総括

取締役専務執行役員  
経営業務部門、  
企画・財務部門統括

南 真介

## 全体総括①

### 1. '22年3月期上期実績

- 海外市場回復を受け、新型コロナ感染拡大前を上回る販売を記録。
- 上期として、売上高、各利益項目、いずれも過去最高。
- アセアン地域からの部品調達には苦戦、VOLは期初想定を下回る。
- 損益は、為替好転・合理化・費用の減少・後ろ倒れにより、想定を上回った。

### 2. '22年3月期見通し

- 海外市場は、多くの地域でコロナ感染拡大前の水準まで回復。
- 現地在庫不足も相まって、海外CVについては、過去最高の要求VOL水準。
- 一方、部品調達は苦戦続き、見通しは不透明。
- CV・LCV共に販売要求に答えきれず、売上高は期初想定と同水準を見込む。
- 損益は、原材料価格及び物流コストのさらなる悪化を、為替環境好転、費用削減及び合理化追加でカバー。
- 通期の利益見通しは変更せず。

## 3. サプライチェーン混乱による影響

	上期実績	下期見通し
日本	<ul style="list-style-type: none"> <li>東南アジア新型コロナ感染拡大により、ベトナム製生産用部品の供給に支障</li> <li>小型トラックに減産影響発生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現地感染拡大収束により、ベトナム製生産用部品調達の正常化に目途</li> <li>センサー部品用の半導体供給が不足、高い販売要求VOLあるも応えきれず</li> </ul>
タイ	<ul style="list-style-type: none"> <li>東南アジア新型コロナ感染拡大により、マレーシア製半導体使用品の供給に支障</li> <li>タイにおける感染拡大により、十分な工場要員確保に苦戦</li> <li>新型LCVに減産影響発生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現地感染拡大収束により、半導体供給不足は改善の兆し</li> <li>上期減産を挽回できるまでの数量確保は見通せず</li> </ul>

## 全体総括 '22年3月期上期実績

グローバル販売台数(千台)		'22/3上期	'21/3上期	対前年比増減		'20/3上期
CV計	国内CV	33	33	+0	+1%	45
	海外CV	128	77	+51	+66%	106
	UDトラックス	8	-	+8	-	-
CV計		169	110	+59	+54%	151
LCV計	タイLCV	71	55	+16	+31%	70
	輸出LCV	92	50	+42	+82%	76
LCV計		163	105	+58	+55%	146
合計		332	215	+117	+54%	297

## 決算実績(億円)

売上高	11,451	7,929	+3,522	+44%	10,201
営業利益	973	168	+805	+479%	714
経常利益	1,066	170	+896	+529%	735
当期利益	711	▲17	+728	-	398

## 全体総括 '22年3月期見通し

グローバル販売台数(千台)		'22/3期 見通し	'22/3期 前回見通し	対前回見直し比 増減	
CV計	国内CV	69	77	▲8	▲11%
	海外CV	263	246	+17	+7%
	UDトラックス	18	16	+2	+12%
		350	339	+11	+3%
LCV計	タイLCV	167	179	▲12	▲7%
	輸出LCV	213	216	▲3	▲1%
		380	395	▲15	▲4%
合計		730	734	▲4	▲1%

(参考) '21/3期	(参考) '20/3期
70	81
190	208
-	-
260	289
151	163
144	148
295	311
555	600

## 決算見通し(億円)

売上高	25,000	25,000	売上高・利益・配当 の見通しは据え置き
営業利益	1,700	1,700	
経常利益	1,750	1,750	
当期利益	1,100	1,100	
1株当たり配当	58円	58円	

19,082	20,799
957	1,406
1,043	1,509
427	812
30円	38円



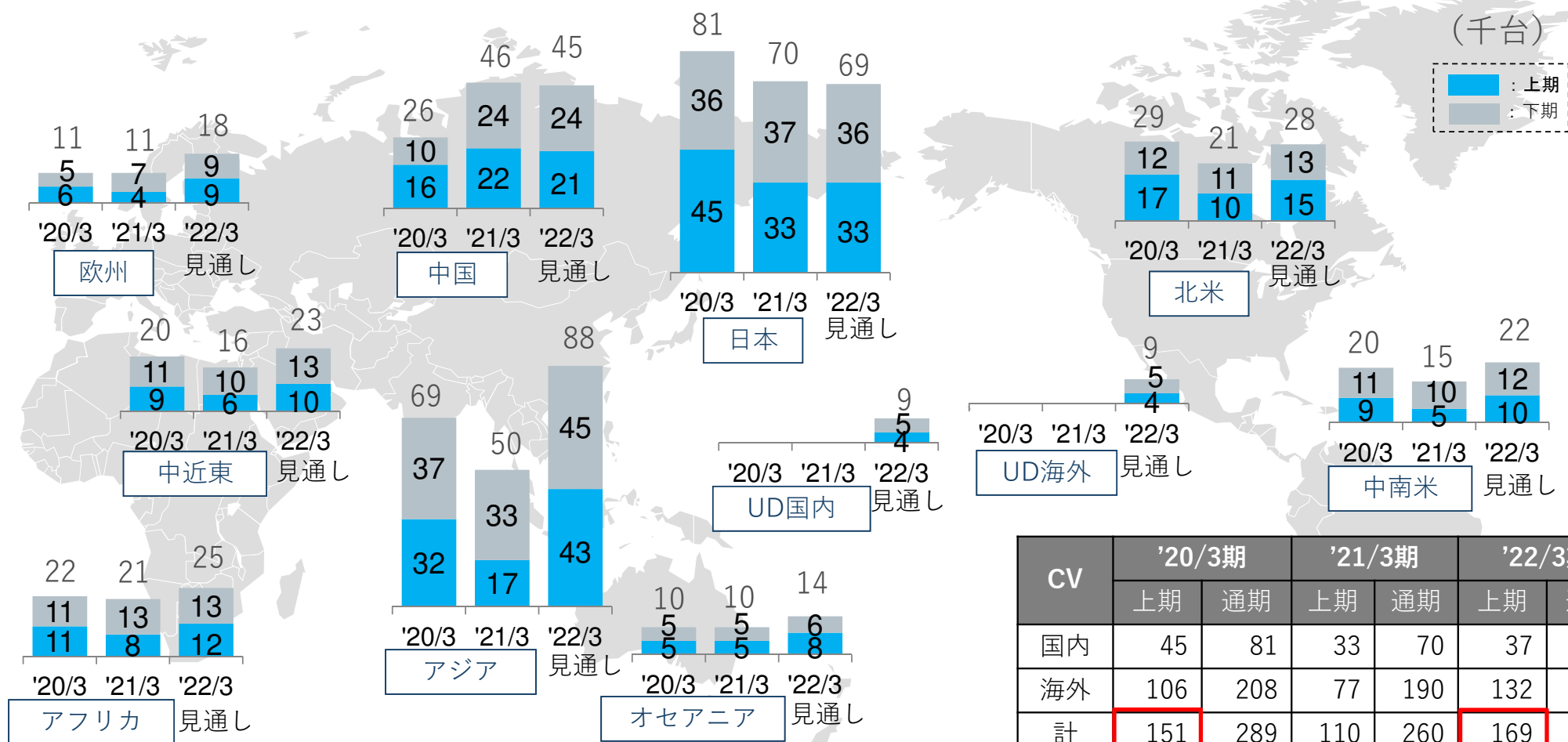
常務執行役員  
企画・財務部門統括代行、  
グループCFO

中俣 直人

## 2. 2022年3月期上期実績及び通期見通し

# CVグローバル販売台数①

- 上期は8月以降に部品供給が滞るも、多くの地域でコロナ前の販売台数を上回る
- 国内は、'20/3期に排ガス規制切替前駆け込み需要があったため、コロナ前の販売台数を下回る



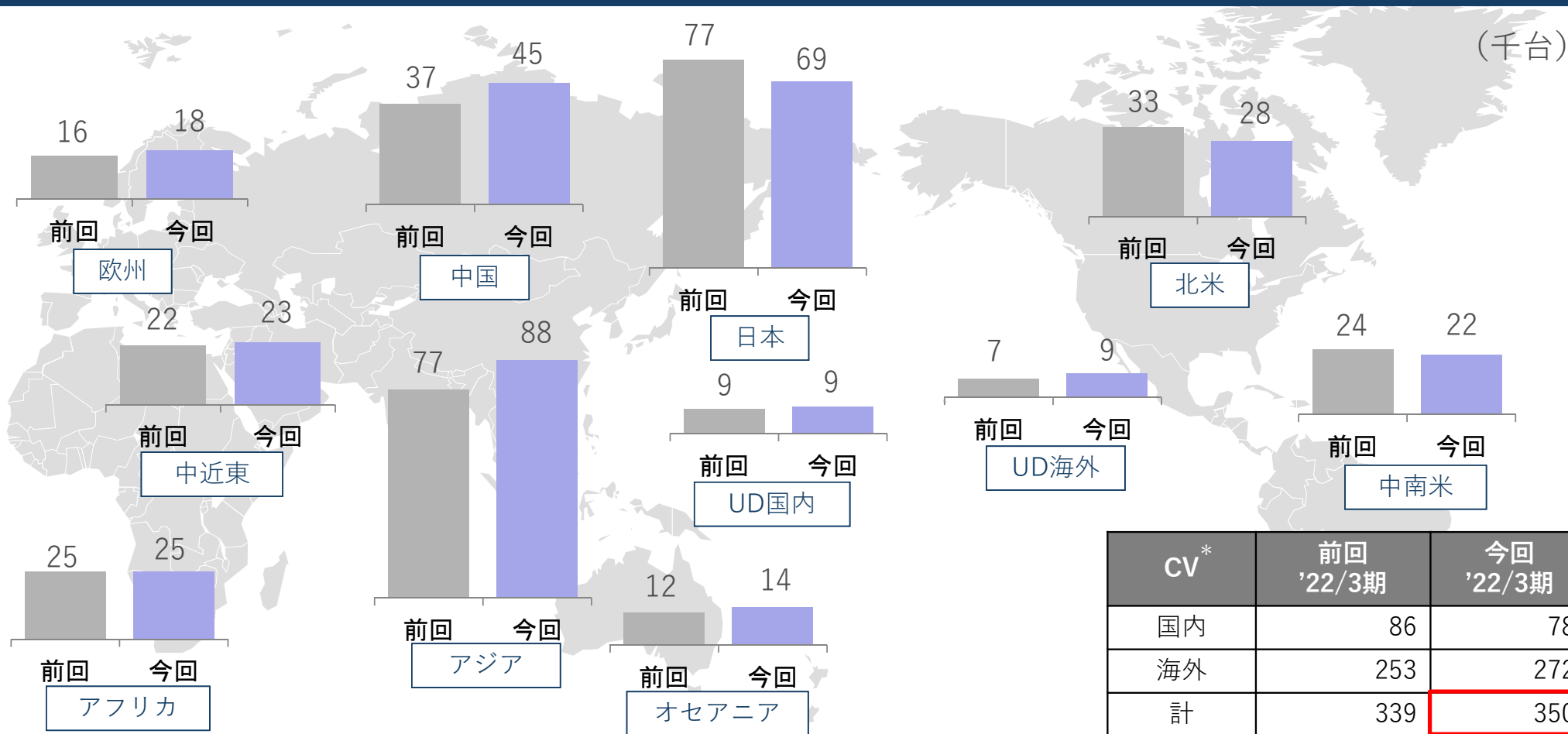
CV	'20/3期		'21/3期		'22/3期*	
	上期	通期	上期	通期	上期	通期
国内	45	81	33	70	37	78
海外	106	208	77	190	132	272
計	151	289	110	260	169	350

\*国内CV：国内卸売・直納、海外CV：北米/豪州は現地DB卸売、その他地域は日本出荷  
 \*UDは4月～6月の損益・販売台数を連結P/Lに反映

\*国内/海外にはそれぞれUD国内/UD海外の台数を含む  
 Copyright(C) 2021 Isuzu Motors Limited All rights reserved

# CVグローバル販売台数② 通期見通し（5月公表値との比較）

- 海外市場は多くの地域で想定より好調、前回公表値よりも台数増
- 部品調達の問題から全ての需要に対応できず、特に国内・北米は、半導体不足の影響により引き下げ



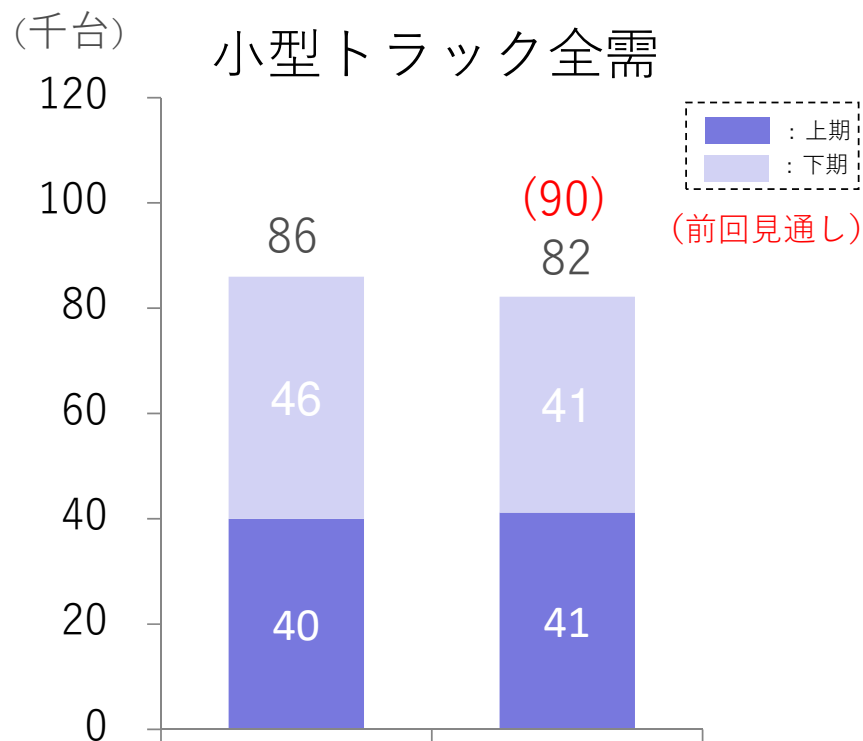
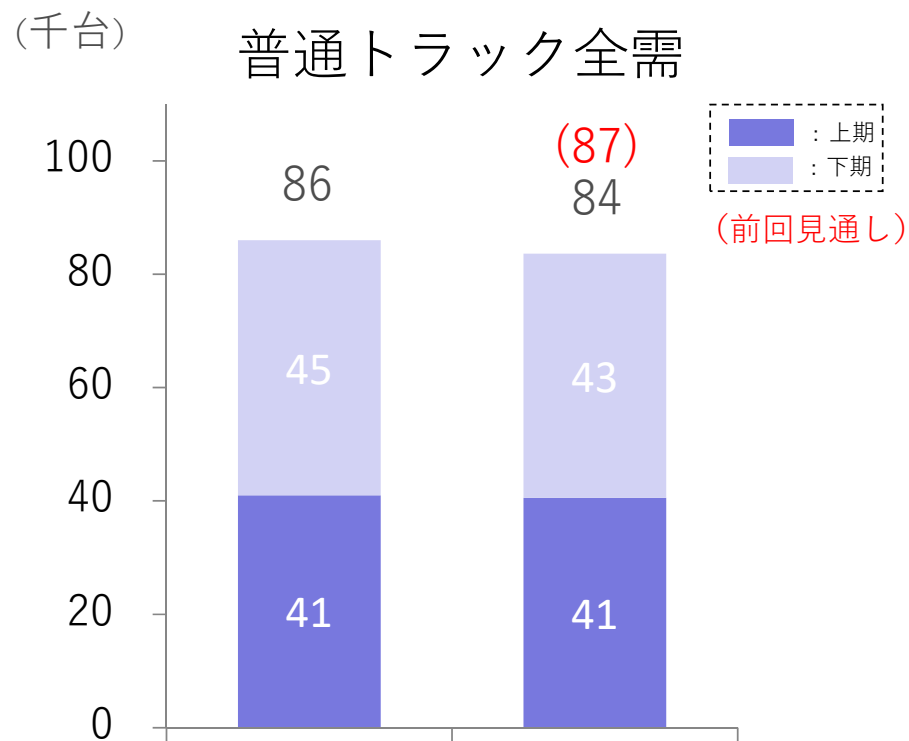
CV*	前回 '22/3期	今回 '22/3期
国内	86	78
海外	253	272
計	339	350

\*国内CV：国内卸売・直納、海外CV：北米/豪州は現地DB卸売、その他地域は日本出荷  
 \*UDは4月～6月の損益・販売台数を連結P/Lに反映

\*国内/海外にはそれぞれUD国内/UD海外の台数を含む  
 Copyright(C) 2021 Isuzu Motors Limited All rights reserved

# 国内全需・シェア実績 -普通トラック/小型トラック-

■ 上期の全需及びシェアは普トラ・小トラ共に先期並み、下期の全需は足元の生産状況を鑑み減少を見込む

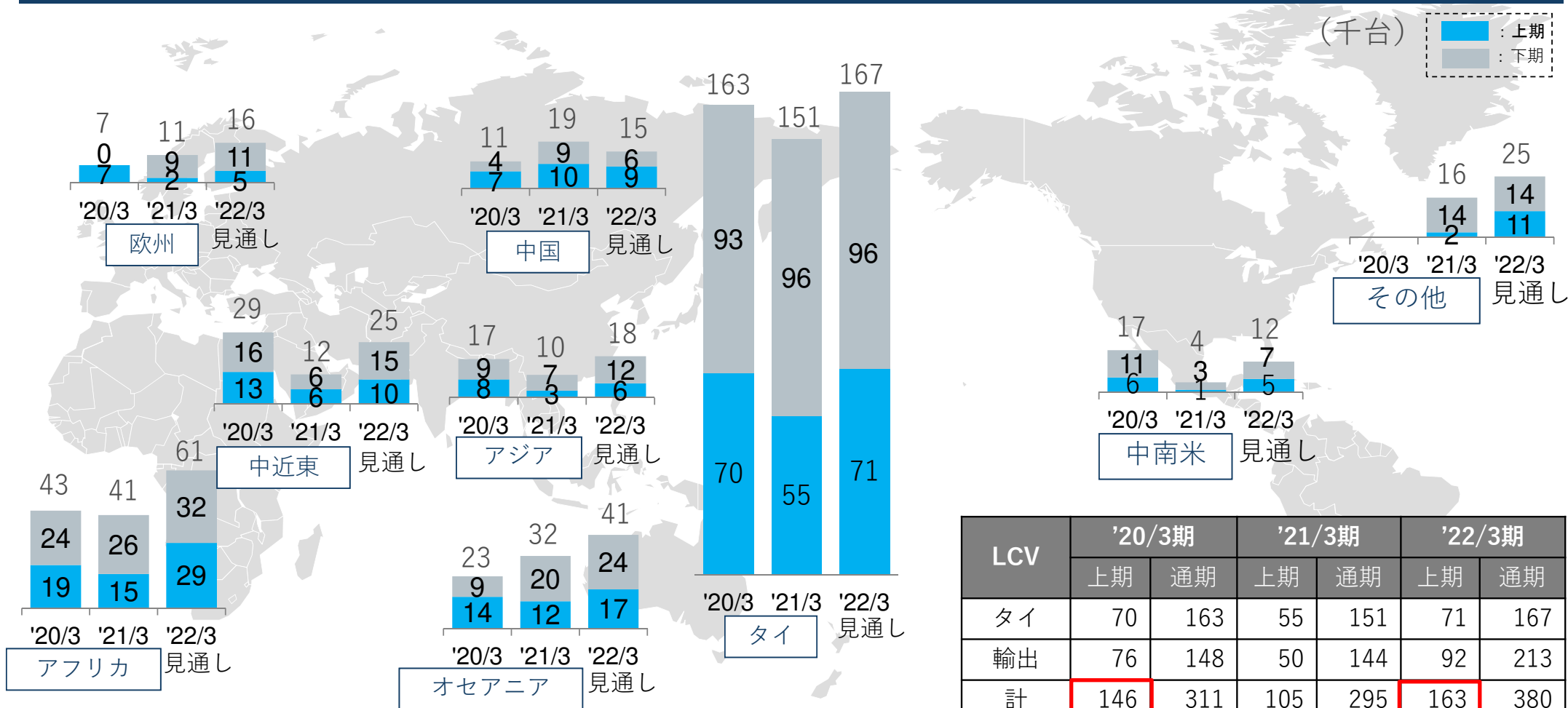


項目	'21/3期	'22/3期
上期シェア	33.8%	33.5%
いすゞ UDT	(10.3%)	10.6%

項目	'21/3期	'22/3期
上期シェア	41.3%	41.0%
いすゞ		

# LCVグローバル販売台数①

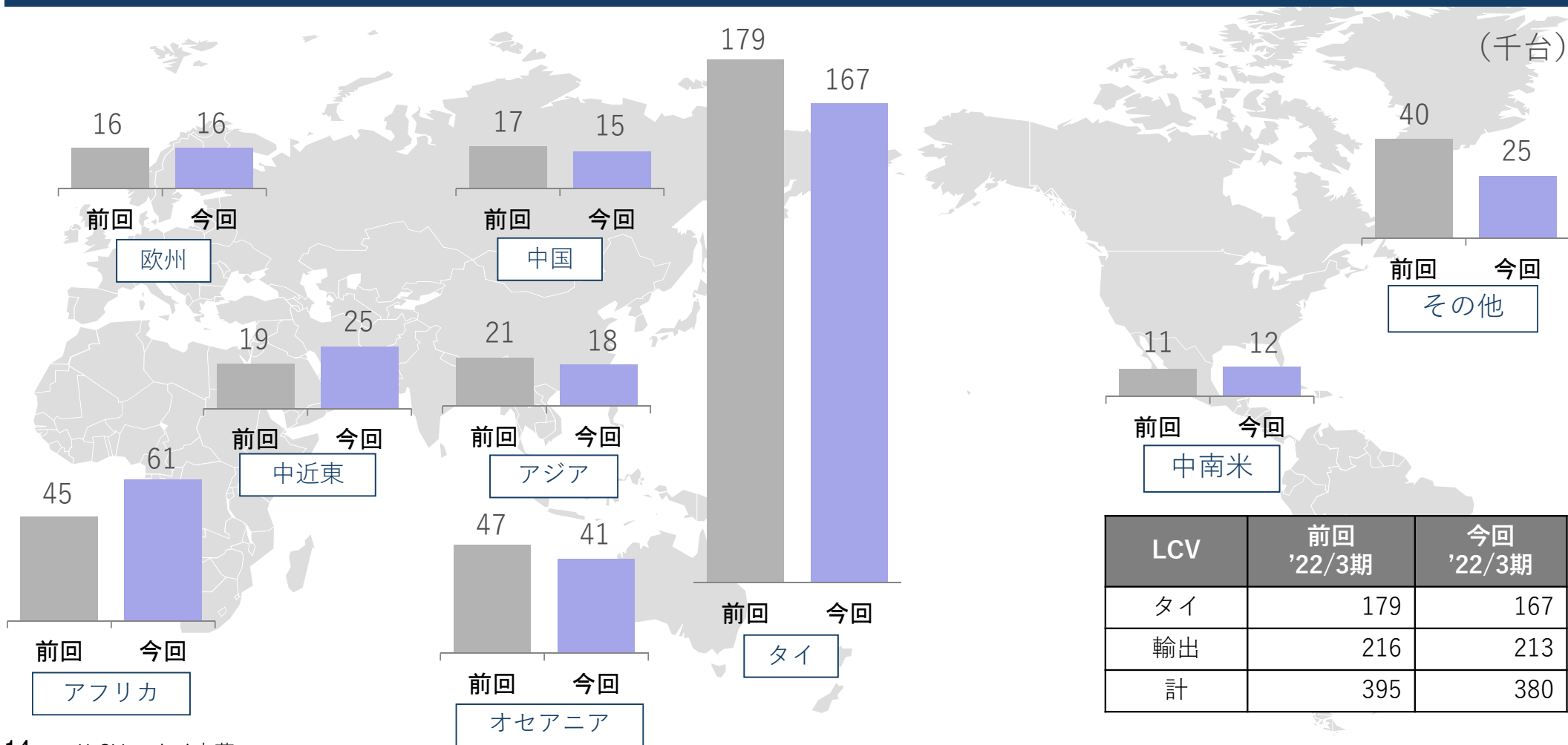
■ 上期は、コロナ前の'20/3期を上回るグローバル販売台数を記録も、半導体不足の影響を受ける



LCV	'20/3期		'21/3期		'22/3期	
	上期	通期	上期	通期	上期	通期
タイ	70	163	55	151	71	167
輸出	76	148	50	144	92	213
計	146	311	105	295	163	380

# LCVグローバル販売台数② 通期見通し（5月公表値との比較）

■ 半導体不足による影響を受け、新型LCVを販売する多くの地域で、通期見通しを引き下げ

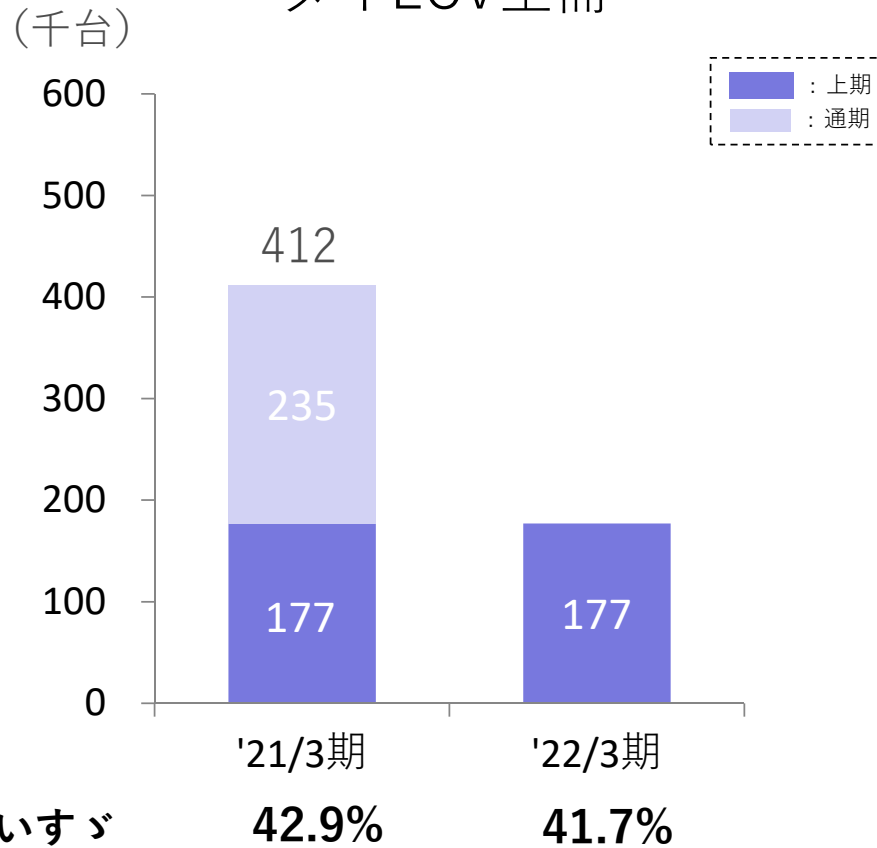


LCV	前回 '22/3期	今回 '22/3期
タイ	179	167
輸出	216	213
計	395	380

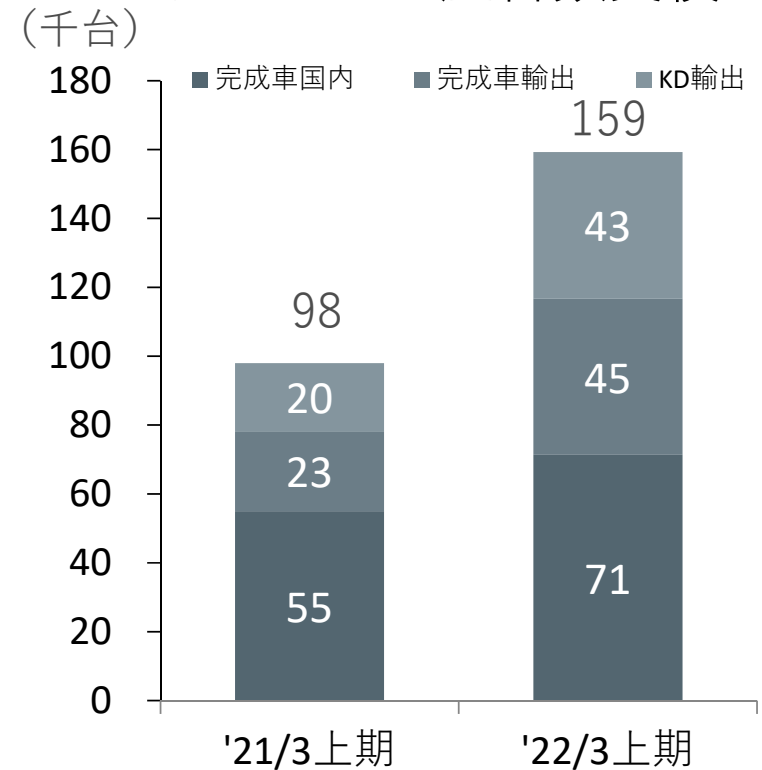
# タイLCV全需・シェア/LCV生産台数実績（4-9月）

- タイLCV全需は、4~7月は順調に推移も、8月の新型コロナ感染拡大を受け不透明に
- LCV生産台数は、半導体不足影響はあるも、工場稼働停止期間のあった先期と比較し大きく増加

タイLCV全需



タイLCV生産台数実績



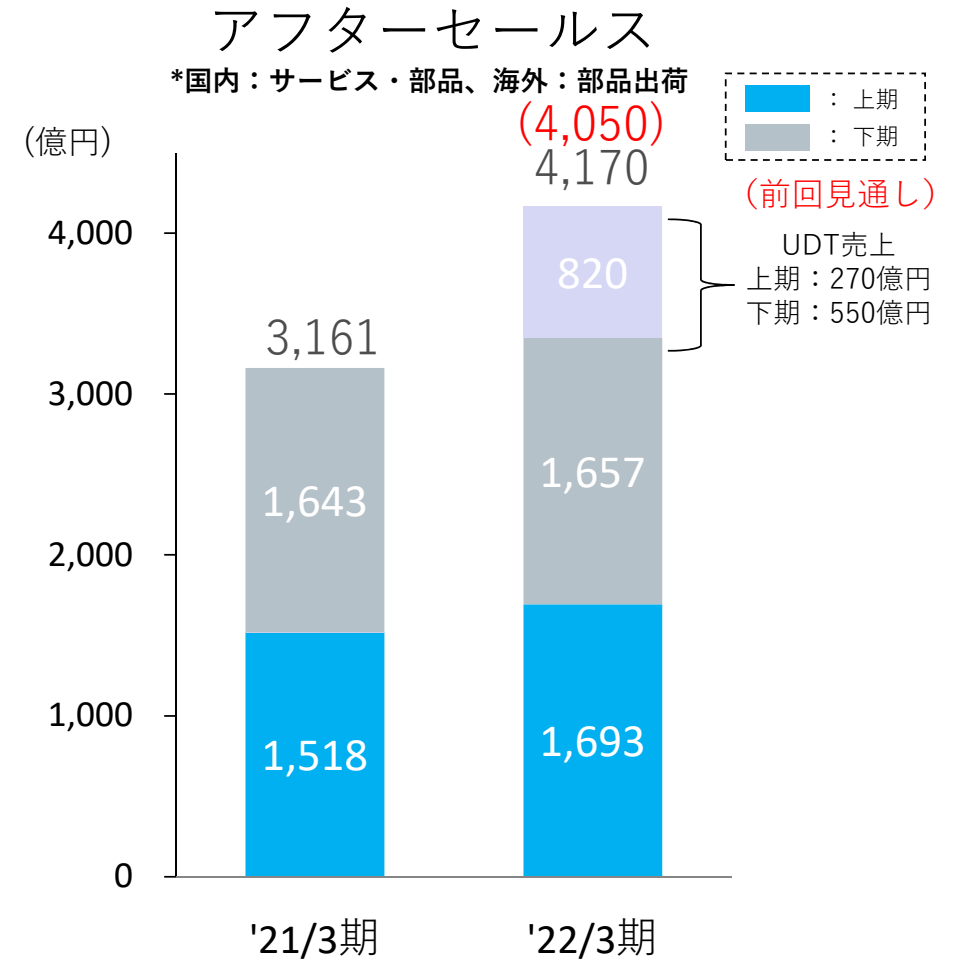
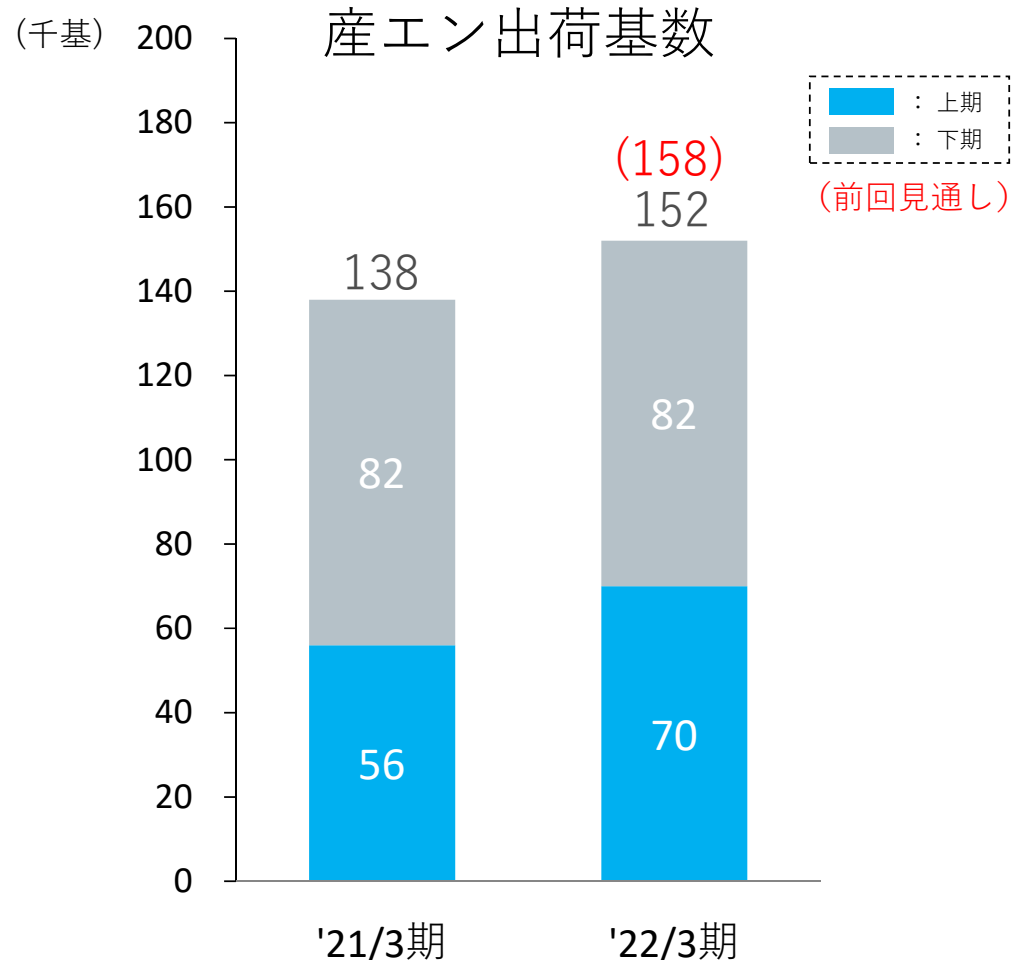
上期  
シェア

いすゞ



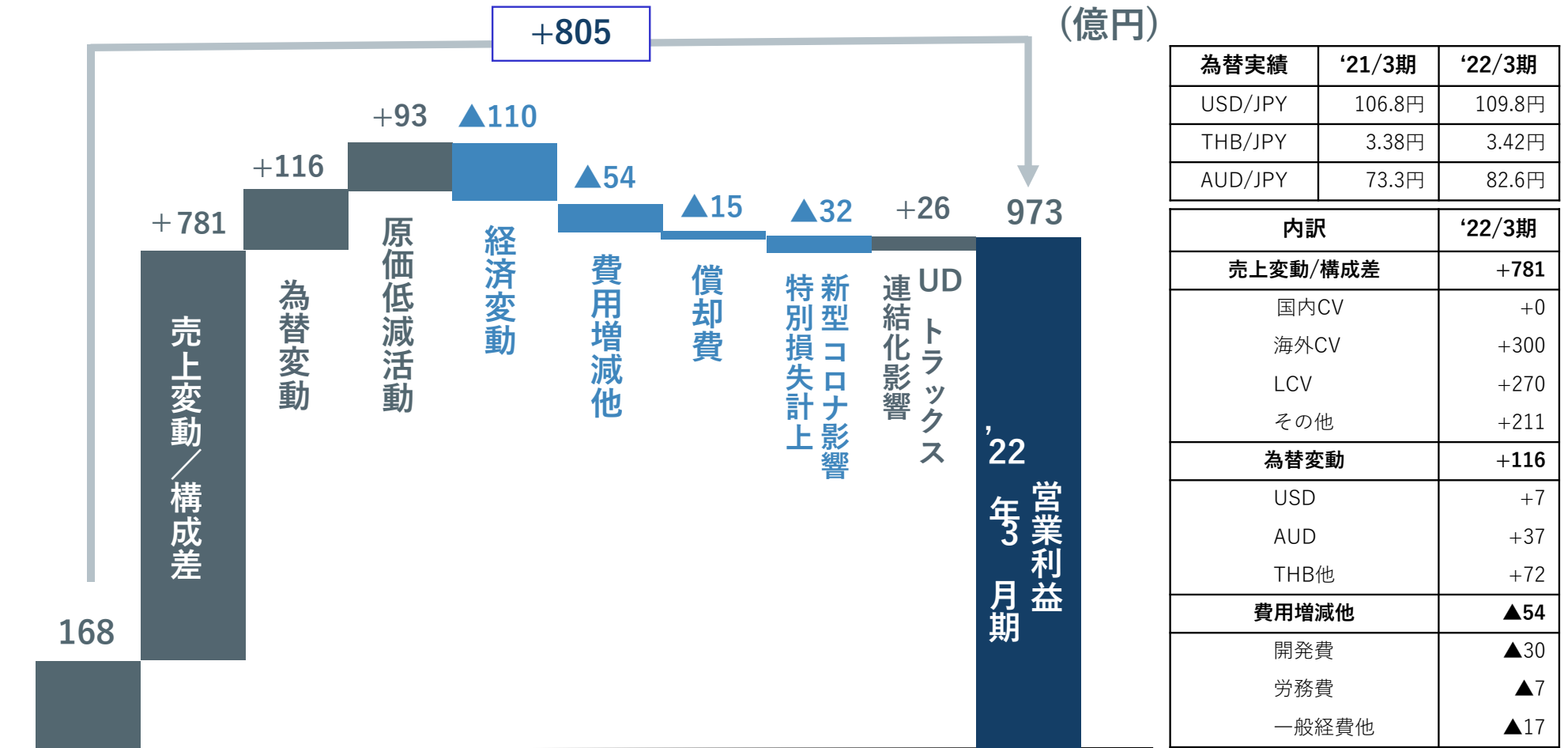
## 産業用エンジン出荷/アフターセールス売上

- 産エン：中国建機需要の減速感を受け通期見通しを引き下げ
- アフターセールス：通期見通しは上期の海外部品増収を反映し引き上げ



# '22年3月期上期営業利益 増減分析 -前年同期比-

- 部品供給不足、原材料高騰の影響あるも、VOL増加、為替変動、原価低減活動により大幅に増益
- 第2四半期からUDトラックスの連結化影響が発生



## '22年3月期上期実績 - 前年同期比 -

( 億円 )	'22/3上期	'21/3上期	対前年比増減	
売上高	11,451	7,929	+ 3,522	+44%
営業利益	973	168	+ 805	+479%
経常利益	1,066	170	+ 896	+529%
当期利益*	711	▲ 17	+ 728	-

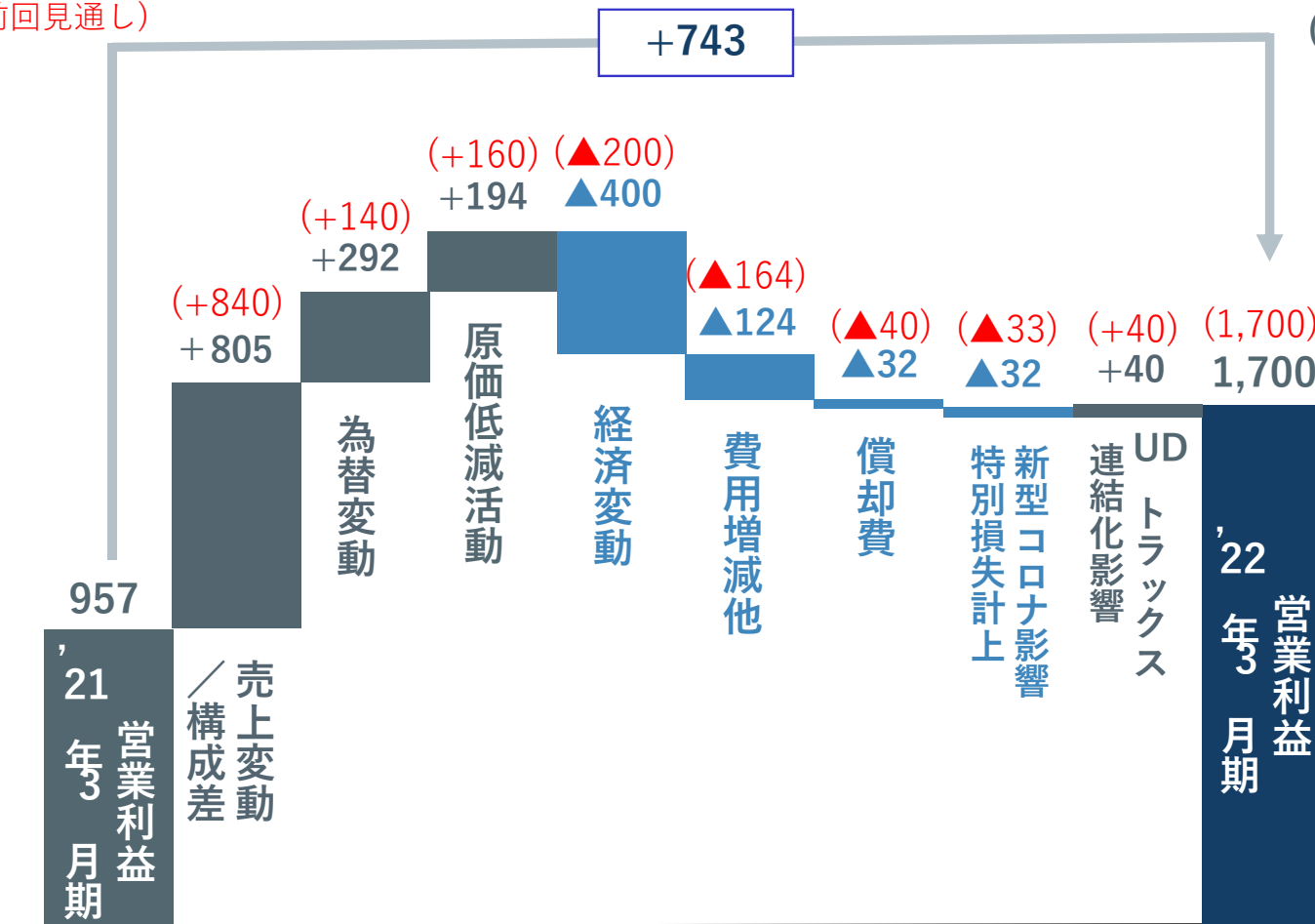
当期利益*	経常利益	1,066
	固定資産売却却損等	▲9
	法人税等	▲211
	非支配株主に帰属する当期純利益	▲135
	当期利益*	711

\*親会社株主に帰属する当期純利益

# '22年3月期営業利益見通し 増減分析 -前年同期比-

■ 半導体不足に加え、原材料価格、物流費の高騰が想定以上となるも、為替の好転、原価低減活動の推進でカバー、通期見通しを据え置く

(前回見通し)



為替	'21/3期	'22/3期
USD/JPY	106.0円	109.9円
THB/JPY	3.42円	3.41円
AUD/JPY	76.2円	82.3円

内訳	'22/3期
売上変動/構成差	+805
国内CV	▲70
海外CV	+388
LCV	+300
その他	+187
<b>為替変動</b>	<b>+292</b>
USD	+41
AUD	+64
THB他	+187
<b>費用増減他</b>	<b>▲124</b>
開発費	▲80
労務費	▲25
一般経費他	▲19

## '22年3月期決算見通し - 前年同期比 -

( 億円 )	'22/3期	'21/3期	対前年比増減	
売上高	25,000	19,082	+ 5,918	+31%
営業利益	1,700	957	+ 743	+78%
経常利益	1,750	1,043	+ 707	+68%
当期利益*	1,100	427	+ 673	+157%

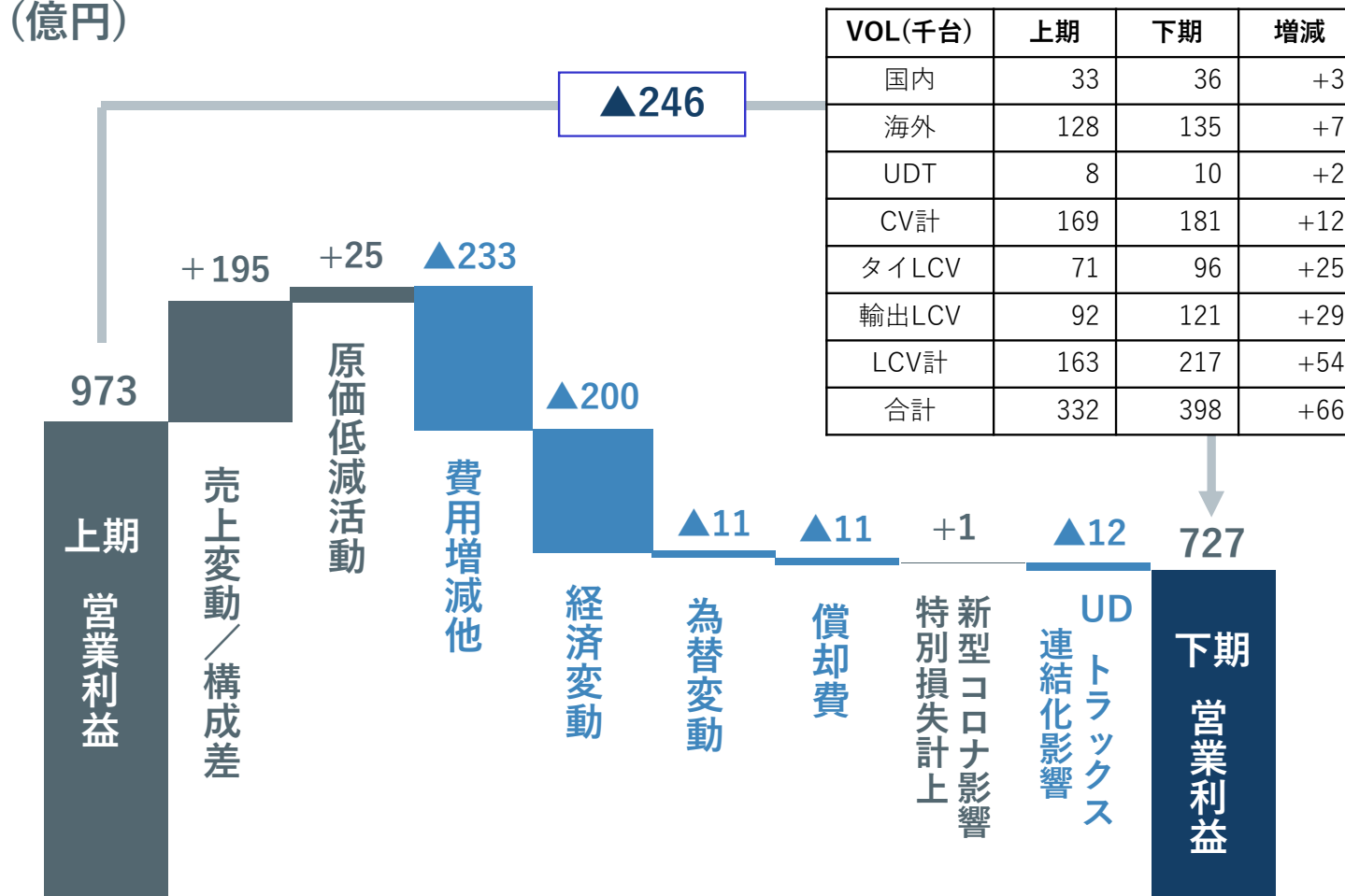
当期利益*	経常利益	1,750
	固定資産売却却損等	▲30
	法人税等	▲380
	非支配株主に帰属する当期純利益	▲240
	当期利益*	1,100

\*親会社株主に帰属する当期純利益

# 【参考】'22年3月期営業利益 増減分析 -上期下期比-

- 特にLCVのVOLが大きく増加するも、経済変動のマイナス影響大
- 開発費等の費用が下期に偏っていることに加え、上期に発生を予定していた費用の一部が下期に後ろ倒しされた

(億円)



VOL(千台)	上期	下期	増減
国内	33	36	+3
海外	128	135	+7
UDT	8	10	+2
CV計	169	181	+12
タイLCV	71	96	+25
輸出LCV	92	121	+29
LCV計	163	217	+54
合計	332	398	+66

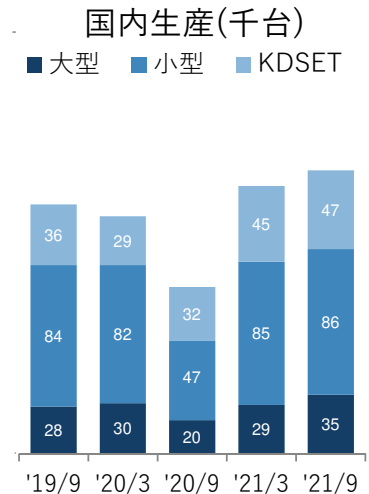
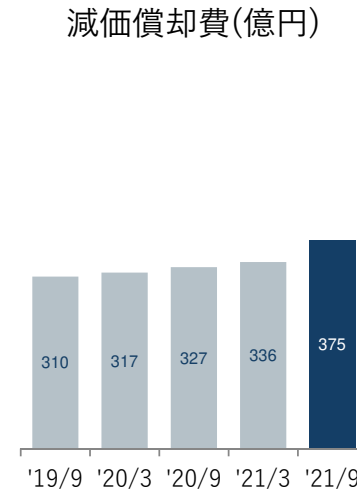
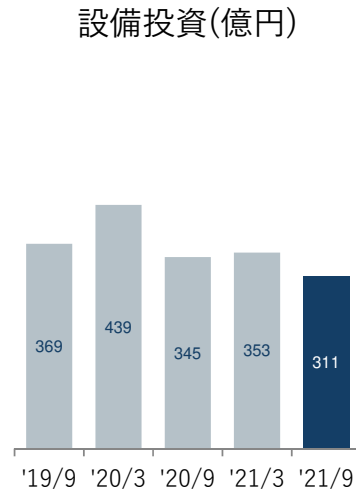
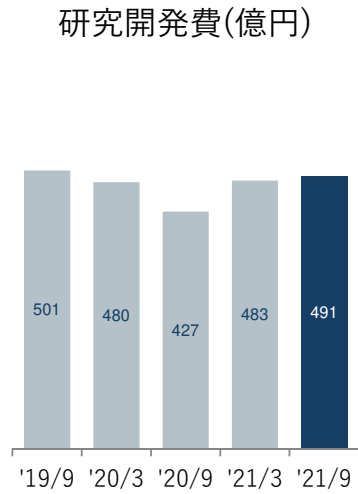
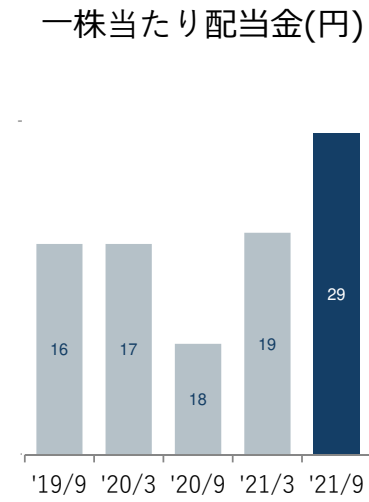
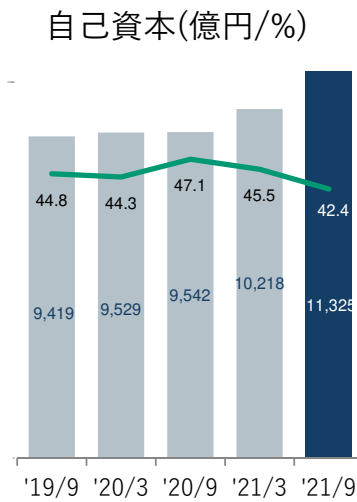
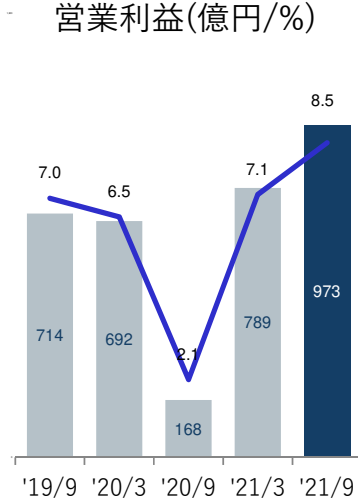
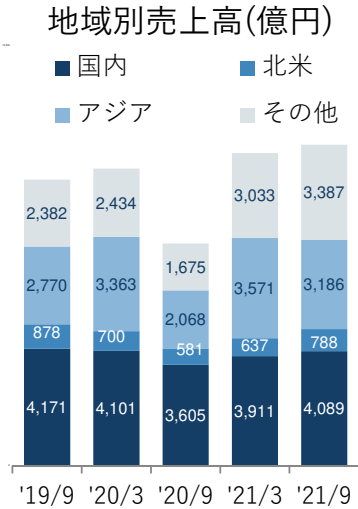
為替	上期	下期
USD/JPY	109.8円	110.0円
THB/JPY	3.42円	3.40円
AUD/JPY	82.6円	82.0円

内訳	'22/3期
<b>売上変動/構成差</b>	<b>+195</b>
国内CV	+20
海外CV	+15
LCV	+200
その他	▲40
<b>為替変動</b>	<b>▲11</b>
USD	+8
AUD	▲6
THB他	▲13
<b>費用増減他</b>	<b>▲233</b>
開発費	▲86
労務費	▲33
一般経費他	▲114

「運ぶ」を支え、環境と未来をひらく

**ISUZU**

# 【付表】 主要事業指標推移等(半期)



※'21/9はUDトラックスの生産台数も含む